

カラスにエサをあげないで！



野鳥であるカラスは、自然の中で自分でエサを探して生きています。エサやりをするとカラスが集まり、仲間を呼ぶことで地域全体のカラスが増える原因となります。

そして、カラスが人から食べ物をもらうことに慣れると、ごみステーションを荒らすなどの被害につながります。

善意によるエサやりであっても、カラスの増加や住民への威嚇行動、ごみの散乱、鳴き声やふん害など、地域のさまざまな困りごとの原因となってしまいます。エサやりは絶対に行わないでください。